

2020年6月1日

お客様各位

株式会社トクヤマデンタル

次亜塩素酸水に関するNITE（製品評価技術基盤機構）の発表について

NITE（製品評価技術基盤機構）からファクトシートが発表されました。その中で、「次亜塩素酸水」の新型コロナウイルスへの有効性について、「現時点において有効性は確認されていない」という中間報告が発表され、引き続き検証試験を実施することが示されました。

また、その噴霧につきまして一部機関において、否定的なことが報道されておりますが、現時点における弊社の見解を示します。

「トクヤマ デントジア」の使用濃度における効果の検証試験は、北里環境科学センターへ試験依頼をし、新型コロナウイルスに対する検討は行っておりませんが、各種細菌やウイルスに対する有効性を確認しております。（有効塩素濃度 50ppm～500ppm、作用時間 10 秒～）しかしながら、「トクヤマ デントジア」は医薬品でなく雑品であり、特定の細菌やウイルスに対する効果を謳うことができないため、これらの結果の公表は控えさせていただきます。

噴霧器における次亜塩素酸水の空気中への噴霧について

WHOの見解である「COVID-19について、噴霧や燻蒸による環境表面への消毒剤の日常的な使用は推奨されない。これは、肉体的にも精神的にも有害である可能性があり、感染者の飛沫や接触によるウイルス感染力を低下させることにならない」としています。

この消毒剤と表現されているものの中には、人体に有毒な物質もあります。例えば、次亜塩素酸ナトリウムを噴霧されると人体に影響があり、それを噴霧器において使用しないよう弊社でも説明しています。

食品添加物として認められている電解次亜塩素酸水は、各種の動物等を使用した安全性試験が実施されております（添加物評価書「次亜塩素酸水」 食品安全委員会 2007年1月、特定農薬評価書「電解次亜塩素酸水」 食品安全委員会 2013年8月）。さらに、電解次亜塩素酸水を噴霧した場合の安全性も動物実験により確認されており（微酸性電解水ミストのラットに対する暴露試験、応用薬理、76巻、117-122、2009年）、これら試験の結果から、食品添加物の電解次亜塩素酸水を噴霧した場合の安全性は確認されているといえます。デントジアは、成分分析の結果、前述の電解次亜塩素酸水との同等性が確認されておりますので、デントジアを噴霧した場合も、電解次亜塩素酸水を噴霧した場合と同様の安全性が担保されていると判断しております。

今後のNITE（製品評価技術基盤機構）における発表において、新型コロナウイルスへの効果等が示されると思われます。また、日々の状況において情報は変わっておりますので、お伝えする内容が変わる可能性もありますことをご了承ください。

以上